

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	入居者様に対する職員の声かけ時、トーンの高さについて配慮が必要とのご指摘を受ける 声の大きさ・言葉使いという事ではなく、語気の強さや威圧感等に配慮が欠けている	入居者様が常に安心して穏やかに生活ができる様に、職員の声の質にもこだわりを持ち、職員全員で取り組みたい	いつ外部の方が来られても恥ずかしくない会話の内容や声の質等を全員が意識した職員である事を常に指導し、慣れ親しんだ関係に時々自らを省みる機会を持つ	1ヶ月
2	4	運営推進会議の内容は良いとして、開催回数が引き続き少ないとのご指摘を受ける	平成23年度も3回の実施にとどまった事を反省し、平成24年度以降は年に6回の開催を目指す	外部評価後の運営推進会議にて、参加者の方よりご提案があり、開催月と開催日を決めて下さり、次年度以降は参加の都合を毎回伺う事無く開催してよいとお言葉を頂く	12ヶ月
3	35	2回/年の避難訓練に加え、地域住民と連携した訓練や、災害時の避難経路の確認・備品の検討が必要とのご指摘を受ける	地域の皆様へ声かけし、ホームの避難訓練への参加を先ずは見学だけでもお願いする 災害に備えた備蓄について検討する	避難訓練を開催しているところの見学や、消防署に指導をお願いし消化訓練を行うところの見学ができる様に、今後検討していく	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。